

## 平成 28 年度牧草類優良品種選定試験 (ギニアグラス)

田中勝啓・齋藤武司

### Selection test for excellent variety of grasses. (Guinea grass) (2016. 4~2017. 3)

Katsuhiro TANAKA, Takeshi SAITO

#### 要 約

ギニアグラス〔2 品種〕を栽培し、それぞれの収量等について調査した。

その結果、乾物収量は「パイカジ」と「うーまく」と同程度だった。発芽は良かったが、定着時草勢は弱かった。

#### 緒 言

ギニアグラスについては数多くの品種（銘柄）の種子が一般に販売され、自給飼料生産者は、その種子の選択に苦慮しているところである。そこで今回、「飼料作物系統適応性検定試験実施要領」に基づき栽培収穫し、それぞれの収量等について調査した。

#### 方 法

- 1 供試品種名  
(全 2 品種) パイカジ (中生)、うーまく (極晩生)
- 2 播種日：2016 年 8 月 24 日  
栽植様式：条播 (畦間 35 cm) 播種量：100g/a
- 3 1 区面積及び区制 1 区面積 6 m<sup>2</sup> (2m×3m)、4 反復乱塊法

施肥量：

肥料名	施肥日 月/日	施用量 (kg/a)	要素量 (kg/a)				方法
			N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	
苦土石灰	8/1	4				0.60	全面散布
堆厩肥	8/2	300	0.26	2.70	4.00		全面散布
尿素	8/24	2	0.92				側条施肥
基肥 合計			1.18	2.70	4.00	0.60	

## 結 果

### 1. 気象概要

気温：7月、8月は高かった。

降水量：9月が多く、10月、11月は少なかった。

日照時間：8月は極めて多く、9月は極めて少なかった。

(図 1 参照)

### 2. 生育概要

・発芽は良かったが、定着時草勢は弱かった(春播きの場合)。

・播種時期が平均気温 20 度以上であれば、初期成育が比較的良い。

品種名	概要
パイカジ	収量は同程度だった。
うーまく	収量は同程度だった。再生程度は比較的良かった。

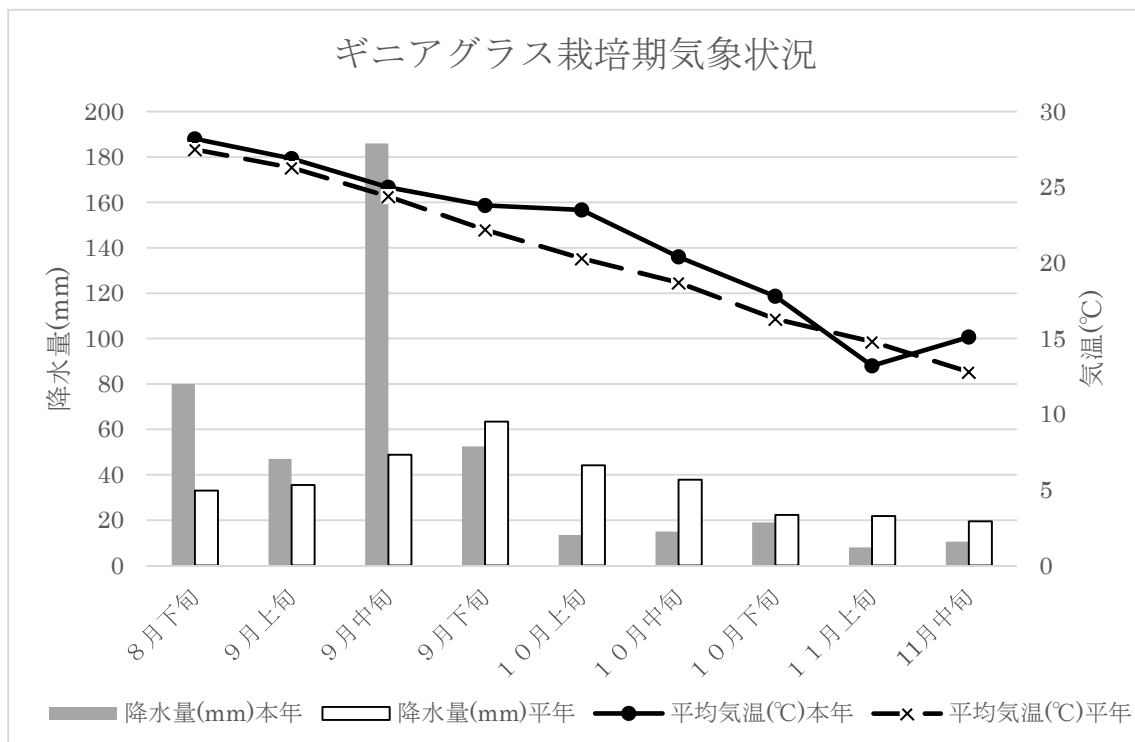
(表 1 参照)

## 総 評

今回の結果では、乾物収量は「パイカジ」と「うーまく」と同程度だった。発芽は良かったが、定着時草勢は弱かった。

これらの成績をもとに、それぞれの作付け形態や給与形態に合った品種の選定をし、自給飼料の増産に努めてもらいたい。

図 1



平成 28 年度牧草類優良品種選定試験 (ギニアグラス)

表 1

調査項目 品種・系統	発芽 良否 9 極良	定着 草勢 9 極良	出穂始	収穫日	刈取時 出穂程度 9 極多	倒伏 程度 9 甚	草丈 (cm)	生草 収量 (kg/a)	乾物率 (%)	乾物収 量 (kg/a)
パイカジ	6.0	5.0	10/21	11/16	9	1	97.3	229.6	20.5	47.1
うーまく	6.0	5.0		11/16	1	1	138.1	216.3	21.8	47.1
CV (%)								3.0		0.0